

令和元年 第 8 回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和元年 8 月 19 日（月） 午後 2 時
- 2 招集場所 大河原町役場 委員会室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、古山陽子委員、鈴木洋教育長
- 4 説明のため出席した者
教育総務課長 佐藤 勝弘、生涯学習課長 八島 良隆

5 開 会 午後 2 時

6 令和元年第 7 回教育委員会定例会の承認について

鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。
一盃森委員、古山委員 署名。

7 教育長報告

（1）一般事務報告について

第 19 号 大河原町体育施設条例の一部改正について

（生涯学習課長説明）

大河原町体育施設条例の一部改正についてご説明申し上げます。

（ 質 疑 ）

丹 羽 委 員	消費税に関係なく運営できる料金に体系にする必要があるのではないか。
生涯学習課長	料金体系の変更により、体育館では 700 万円から 660 万円くらいに減額になる。 これまでは、午後の利用料金が高かったので、午後より夜間の利用が多かった。
古 山 委 員	夏のスポーツ大会で暑かったので、扇風機を利用しているので、見合った料金でもよいの ではないか。
鈴 木 教 育 長	熱中症の対応として必要である。

8 議事

議案第 18 号 大河原町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価 について

（教育総務課長説明）

大河原町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価について
ご説明申し上げます。

(質 疑)

- 一 盃 森 委 員 絵本とまなびの部屋にある、放送大学の利用者が72人になっているがどうか。目標値は300人。
- 生涯学習課長 利用者については50~60人くらい。角田市から通っている方もいる。他の地域も100人未満の利用になっている。自宅のインターネットを利用して学び、学習時間が合わなかった方が学びのへやの放送大学を利用しているようだ。今後は、近隣の市町村も対象にしていきたい。
- 丹 羽 委 員 他の地域のサテライトも同様なら、そのような利用でよいのではないか。
- 生涯学習課長 教員の免許更新などにも利用できたら良いと考えている。
- 舟 山 委 員 町には立派な昆虫の標本がある。展覧会等に貸出をしたらどうか。仙台市や県にPRしてみたらどうか。
- 生涯学習課長 今後、積極的に進めてみる。鈴木先生が角田市で講義に利用している。
- 古 山 委 員 百貨店等の夏の昆虫展などに利用してもらえないか。
- 生涯学習課長 渡邊徳さんの遺族から話があり、1200箱の半分を600万円で購入した。
- 一 盃 森 委 員 学芸委員を配置する必要があるのではないか。町で持っている財産を生かせるか喫緊の課題。年間を通して人を呼び込む。
- 丹 羽 委 員 中央公民館の大友さんの絵や鈴木さんの絵を利用してまちおこしにつなげることができないか。
- 一 盃 森 委 員 基本6については、評価が低い。一所懸命にやっていると思うが。
- 教育総務課長 昨年は、中央公民館の改修工事があり、約半年館利用できなかったため、目標値に届かなかった。
- 一 盃 森 委 員 給食の残量が減ったのはよかった。
- 舟 山 委 員 子供の残食の問題は、6歳までに指導してほしい。保育所の子供はなんでも食べる。
- 古 山 委 員 栄養教諭の方が、学校に来たい理由は、給食を食べたいからにしたいと言っていた。
- 一 盃 森 委 員 教職員の多忙化軽減のため、ボランティアに入ってもらうのはどうか。今以上のボランティアの導入を考えているのか。
- 生涯学習課長 ボランティア、外部講師のニーズはある。教育委員会事務局と学校の連携体制がよい。
- 鈴木教育長 今後、学校の子供達が地域に入ってくる組織を立ち上げたい。
- 一 盃 森 委 員 JRC加盟校が減っている。事務局をボランティアでやるというような、方向もあるのではないか。先生方の仕事の肩代わりも考えてほしい。
- 鈴木教育長 小学校の不登校が4.87%と高い。ケアハウスや別室登校する子は明るい。いろいろと居場所をつくってあげることが必要。
- 丹 羽 委 員 社会福祉協議会のボランティアなどもあるのではないか。
- 鈴木教育長 ひとりひとりのペースをつかんで、見極めながらその子に合った指導が必要。
- 一 盃 森 委 員 高校に行ったとたん、何事もなかった様に通っている子もいる。
- 鈴木教育長 (委員全員に諮って) 可決する。

9 その他

(1) 教育長報告 校長会指示伝達

(鈴木教育長説明)

資料は別紙資料（校長会資料）である。

1 全学級道徳授業の日

新聞にも報道された。授業の写真記録については、大中ならできると思い、道徳の授業とは何かを統一してやってほしいと感じ、全学級に少し厳しいコメントをした。2学期には、他校でも行っていく。

2 防災教育

避難訓練は各学校でやっているが、地域ぐるみ、公助や共助が足りない。大河原町の洪水の歴史を知ってほしいと感じた。金ヶ瀬の大洪水後の町並み。明治の大洪水は白石川の氾濫、柴田農林高が孤立。大正2年、尾形橋が流出したなど。歴史をふまえて、学校にいるとき、家にいるとき、垂直避難など、どこに逃げるのか考えてほしい。今年度中に、避難所では中学生に何ができるのか話し合ってもらいたい。共助・公助の取組が見えてきてほしい。

南小学校で防災キャンプをやる。災害時の避難所での生活。公助や共助の取組を行う。広がってほしい。

3 プログラミング教育

夏休みに先生方のプログラミング的思考の研修会を行った。子供向けには、南小学校の平間先生が中心になって、年6回の小学生のプログラミング教室をやっている。コンピューターを操る力を子供に付けさせる。

4 学校図書館のありかた

読書量を増やすため、各学校で取り組んでいる。

5 全国・学力学習状況調査の結果

小学校全国平均上回る。中学校は上回らなかった。質問紙調査により生活習慣の支援、基本的な生活習慣に何等かの支援をしていきたい。

6 おおがわら算数チャレンジ・数学オリンピックの結果

南小学校が初めて2位に入った。金ヶ瀬中学校が1位になった。頑張っているところを伸ばしていくことが大切。

8 みやぎ小中学生いじめゼロCMコンクール

金ヶ瀬小学校の6年生の作品が優良賞。

8 中総体宮城県大会の結果

大中はソフトテニス部個人、団体東北大会。バド部3位、サッカー3位。陸上でも東北大会など。金中は柔道女子全国大会、吹奏楽部銅賞。いいところがそれぞれある。

9 上海春禾 青少年発展センターETS大会に参加

探究思考の協働活動。総合活動の発表会。遅くまでがんばって、課題の整理など、立派だった。大切なのは英語だった。来年は、英語ができる人をよこしてほしいと言われた。質問に0

も、論理的に答えている子もいて素晴らしかった。今後は英語力が大切。スピーチコンテストを開催して上位の子を連れていきたい。桜祭りのボランティアガイドもやって欲しい。

(2) 各課長報告

平成 31 年度全国学力・学習状況調査の結果について

(教育総務課長説明)

8 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は令和元年 9 月 20 日 (金) 午後 2 時から定例会を開催する。

9 閉会宣言 午後 4 時 20 分

令和元年 9 月 20 日

署名委員

署名委員